

第164回 日商簿記検定試験 実施要綱

〔主 催〕 日本商工会議所・宇都宮商工会議所

【試験日】 2023年6月11日（日）

○1級：午前9時開始 ○2級：午後1時30分開始 ○3級：午前9時開始

【試験会場】 栃木県立宇都宮商業高等学校（宇都宮市大曾3-1-46）

- ※ 試験会場は全面禁煙です。また、試験会場への車両の乗り入れは禁止となっています（送迎の車両も乗り入れ禁止です）。なお、試験会場周辺の店舗等への無断駐車は固くお断りします。
- ※ 試験教室では、受験番号順に着席してください。
- ※ 試験開始後30分間と試験終了前10分間は、退室できません。
- ※ 試験終了後は、案内表示に従ってお帰りください。

【試験種目】 1級（定員60名） 2級（定員380名） 3級（定員380名）

【受験資格】 制限なし

- ※ ただし、受験に際し、受験上の配慮が必要な方【受験する際に車椅子を利用する等】については、配慮の内容によっては当日受験できる環境が用意できない可能性がありますので、お申し込みいただく前に当所検定担当（☎028-637-3131）宛にご相談をお願いします。

【受験料】 1級：7,850円 2級：4,720円 3級：2,850円 （各級税込）

【申 込】

1 申 込 先 宇都宮商工会議所 総務部・検定担当

〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4 ☎028-637-3131

2 受付期間

- (1) 団体 4月24日（月）午前 9時～5月 1日（月）正午
- (2) 個人（インターネット） 5月 2日（火）午前10時～5月 9日（火）
- (3) 個人（窓口） 5月11日（木）午後 1時～5月15日（月）午後5時

※ 受付は①団体 ②個人（インターネット） ③個人（窓口）の順となります。

各級ごとに定員を設定しています。定員に達した時点で受付は終了となりますのでご了承ください。

3 方 法

- (1) 団体 受付期間に受験料と申込書を取りまとめのうえ、当所に直接お申し込みください。
- (2) 個人（インターネット） 当所ホームページ(<https://www.u-cci.or.jp>)からお申し込みください。
- (3) 個人（窓口） 受付期間に受験料と申込書を添え、当所に直接お申し込みください。

※ 受付後の受験者の名義変更および受験料の返還はできませんので、ご了承のうえお申し込みください。団体申込は、一括してお申し込みください。

※ 申込書・受験票は必ず受験者が自筆で記入してください。

※ インターネットでお申し込みの方は、試験日1週間前までに受験票を郵送します。また、窓口でお申し込みの方は、申込時に受験票をお渡しします。試験当日は必ず受験票を持参してください。紛失した場合には、事前に再交付を受けてください。

※ 受験票は、合格証書を受け取る時に必要です。試験終了後も大切に保管してください。

【合格発表】

6月29日（木）午前9時から当所正面入口前に掲示します。また当所ホームページで発表します。

※ 1級は中央採点・審査のため、可否は別途お知らせします。

※ 電話・メール等での可否のお問い合わせはできません。

※ インターネット申込をされた方を対象に、インターネットによる「WEB成績照会サービス」を行っています。**窓口申込の方はWEB成績照会サービスはご利用できません。**窓口申込をされた方で成績照会を希望される方は、受験票を持参の上、当所窓口までお越しください。

【合格基準】 各級とも満点を100点とし、得点70点をもって合格とします。

【合格証書】

合格証書は、**個人申込者は7月18日（火）から**受験票と引き換えに交付します。**団体申込者は団体のご担当者に一括して連絡します。**合格証書の交付は一回限り（無料）ですが、合格証書の他に、合格証明書を希望される方は、有料にて発行します。

【試験科目および程度】

級	試験時間	試験科目	程度・能力
1級	90分（前半） 90分（後半） [途中休憩あり]	商業簿記 会計学 工業簿記 原価計算	極めて高度な商業簿記・会計学・工業簿記・原価計算を修得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析を行うために求められるレベル。合格すると税理士試験の受験資格が得られる。公認会計士・税理士などの国家資格への登竜門。
2級	90分	商業簿記 工業簿記 (原価計算を含む) ・5題以内	経営管理に役立つ知識として、企業から最も求められる資格の一つ。 高度な商業簿記・工業簿記（原価計算を含む）を修得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できるなど、企業活動や会計実務を踏まえ適切な処理や分析を行うために求められるレベル。
3級	60分	商業簿記 ・3題以内	業種・職種にかかわらずビジネスパーソンが身に付けておくべき「必須の基礎知識」として、多くの企業から評価される資格。 基本的な商業簿記を修得し、小規模企業における企業活動や会計実務を踏まえ、経理関連書類の適切な処理を行うために求められるレベル。

○ 2級以上の合格者は、大学や短大の推薦入学に有利です。

受験者への連絡

【携帯品】 受験票、身分証明書、筆記用具、電卓(そろばん)、スリッパ、靴を入れる袋

※ 身分証明書は、氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できるものを持参してください。

試験当日、忘れた場合は開催本部で「身分証明書不携帯による本人確認申請」手続きをしてください。

※ 筆記用具は、HB、またはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムに限ります。ラインマーカーや色鉛筆、定規等の使用は認めません。

※ 電卓（そろばん）を使用しても構いません。ただし、電卓は、計算機能のみのものに限り、以下の機能があるものは持ち込みできません。

- ・ 印刷（出力）機能、音の出る機能、プログラム機能（例：関数電卓等の多機能な電卓、売価計算や原価計算等の公式の記憶機能がある電卓）、辞書機能（文字入力を含む）。ただし、次のような機能は、プログラム機能に該当しないものとして、試験会場での使用を可とします。

（該当しない機能：日数計算、時間計算、換算、税計算、検算（音の出ないものに限る））

※ 参考書等、試験に直接必要でないものは、すべてカバンなどにしまっておいてください。

【受験者への連絡・注意事項】

1 受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更、受験地の変更は認められません。

2 入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

3 遅 刻

試験会場への来場は時間厳守としてください。

4 本人確認

受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

5 試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- (1) 試験委員の指示に従わない者
- (2) 試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- (3) 試験問題等を複写する者
- (4) 問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者
- (5) 受験機器を使用し、試験プログラム以外のアプリケーションソフトウェアを利用する者
- (6) 本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- (7) 他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- (8) 暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- (9) その他の不正行為を行う者

※ 厳正公正な施行のため、試験中に試験委員がお声がけをすることがありますので、あらかじめご了承ください。(受験者の本人確認を含みます)。

6 飲食・喫煙

試験中の飲食・禁煙はできません。試験会場は全面禁煙です。

7 情報端末の使用禁止

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

8 受験機器等のトラブル、体調不良の場合

試験中に、受験機器等にトラブルが発生した場合や、気分が悪くなった場合は、手を挙げるなどして試験委員にお知らせください。

9 試験施行後の禁止事項

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

10 試験後に不正が発覚した場合の処置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

11 試験内容・採点に関する質問

試験問題の内容および採点基準・採点基準・方法についての質問には、一切回答できません。

12 答案の公開・返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

13 合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。

14 試験が施行されなかった場合の処置

台風・地震・洪水・津波等の自然災害または火災・停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験施行が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応します。ただし、中止に伴う受験者の不便・費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

15 答案の採点ができなかった場合の処置

台風・地震・洪水・津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失・消失・紛失し採点ができなくなった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応します。ただし、これに伴う受験者の不便・費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

16 試験会場での対応

試験当日、ご自身の体調ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合はその内容も十分考慮し受験するか否かをご検討ください。

試験会場で調子が悪くなった場合は、必ず試験委員にお申し出ください。

発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。

17 著作権について

試験問題等の著作権は、日本商工会議所に帰属します。

18 その他

- (1) 試験終了後、消毒作業を行いますので試験教室に残ることはできません。また、試験教室への入室は消毒作業終了後となります。
- (2) 試験教室では、受験番号順に着席してください。
- (3) 試験開始後30分間と試験終了前10分間は退室できません。

【試験問題について】

- 1 2級および3級は試験問題・答案用紙・計算用紙を綴った冊子に、必ず受験番号、氏名、生年月日を記入してください。1級は試験問題・答案用紙それぞれに、受験番号、氏名、生年月日を記入してください。
- 2 試験問題に汚損、印刷不鮮明なものがあれば、試験委員に申し出てください。
- 3 試験終了後、試験問題・答案用紙・計算用紙はすべて回収します。

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただいた個人情報につきましては、個人情報保護法を遵守し、検定試験施行における本人確認、受験者・合格者台帳の作成、合格証書・合格証明書の発行及び商工会議所検定試験に関する連絡、各種情報提供に使用し、目的外の使用はいたしません。